

令和2年度使用中学校教科用図書（「特別の教科 道徳」以外）について

1 採択結果

国語	光村図書
書写	光村図書
社会（地理的分野）	帝国書院
社会（歴史的分野）	帝国書院
社会（公民的分野）	東京書籍
社会（地理）	帝国書院
数学	東京書籍
理科	東京書籍
音楽（一般）	教育出版
音楽（器楽合奏）	教育出版
美術	日本文教出版
保健体育	学研教育みらい
技術	開隆堂
家庭	開隆堂
外国語	開隆堂

2 採択理由

種目	教科書名	発行者	概要
国語	国語	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> 各学年とも生徒の興味関心を引きつける説明文教材（1年「幻の魚は生きていた」、2年「生物が記録する科学」「メディアと上手に付き合うために」、3年「作られた『物語』を超えて」）が掲載されている。それぞれが、生徒の思考の高まりを促したり、自分を見つめ直す契機となる内容になっている。 中学生を取り巻くメディア状況を扱ったコラムが1年・2年にあり（「情報コラム」1年「本／インターネット／新聞」、2年「著作権について知る」）情報とのつきあい方について考えさせる内容となっている。また、2年「メディアとの上手な付き合い方」、3年「新聞の社説を比較して読もう」や「説得力のある文章を書こう」などの教材があり、メディアについての立場の取り方について考える契機となる。 <p>< 4年使用しての感想・意見等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒たちが興味を持ちやすい読み物教材が掲載されている。読むことや聞くこと、語彙に関する工夫も随所に見られる。 国語に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けさせるために適した内容であり、生徒の生活や興味・関心に応じた構成になっている。
書写	中学書写	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> 日常の書式の例として手紙・封筒・葉書・のし紙・原稿用紙等の書き方が取り上げられており、生活に生かすための工夫が見られる。

			<ul style="list-style-type: none"> ・楷書と行書の違いが比べる形で示されている。特に2ページを使い「緑」の文字を楷書と行書の毛筆で並べて示したものは、生徒が実際になぞることにより二つの書体の違いが明確になり、行書を学ぶのに有効である。 ・「情報を集めて、整理する」「情報を発信する」といった資料を掲載し、メモやノートのとり方、ポスターやレポートなどを例に情報を効果的にまとめ、相手や目的に応じてわかりやすく伝えるための学習につなげられる。 <p>< 4年使用しての感想・意見等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・書写に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けさせるために適した内容となっており、生徒が興味関心をもって学習に取り組みやすい。 ・楷書から行書、点画など指導内容が系統立てて行いやすい順序となっている。日常生活にも使えることが掲載されており生徒の興味をひきやすい。字の基本から文字の成り立ちが記載されており、ただ書くだけでなく知識として学ぶことができる。
社 会 (地理)	中学生の 地理 世界の姿 と日本の 国土	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ・「トライアル地理」が生徒の自主的な学習課題への取り組みに適しており、「地域を探ろう」では具体例を挙げて様々な地域の特色や特徴をとらえ、さらに深めることができる。 ・「日本の川と平野」で甲州市・笛吹市の扇状地の写真と図が掲載されているほか資料活用の視点が、「日本のさまざまな自然災害」では富士吉田市の大雪の写真が、中部地方の導入ページでは甲州市の観光農園でのぶどうの収穫の写真が、「内陸にある中央高地の産業の移り変わり」では忍野村のロボット工場の写真と北杜市のミネラルウォーター工場の写真とコラム、笛吹市のワイナリーの写真が、「交通網の整備による地域の変化」では都留市のリニア実験線の写真が取り上げられており、本県生徒の興味をひきやすい。特に「中央高地の産業の移り変わり」では本県の状況が本文でも中心的に取り上げられている。 ・各単元の最初に見開きで特徴的な写真や地形図を大きく載せており、興味をひきやすい。 <p>< 4年使用しての感想・意見等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・挿入資料や内容がわかりやすく基本がまとまっている。毎時間の学習課題の設定やまとめもよい。 ・世界地理・日本地理共に、世界の国々や日本各地の伝統や文化及び地域の特色について学習が進められるように配慮されている。地図や統計資料も適切である。郷土にも触れられている。
(歴史)	中学生の 歴史 日本の歩 みと世界	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ・章のはじめに、「タイムトラベル」というその章で学習する内容（時代区分）を大観するような当時の人々の暮らしの様子をあらわしたイラストがあり、生徒の学習する意欲を高めるとともに、これからどのような時代について学習するのかを

	の動き		<p>捉えさせることができる。また、それを「学習をふりかえろう」でも活用できるようにしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各時代の最後に「〇〇時代をふりかえって」というコラムが設定されており、その時代を改めて振り返る際に効果的である。 ・写真や絵画資料が広いスペースを割いて掲載されており、鮮明であるため、それらの資料を活用しての学習活動に適している。 <p>< 4年使用しての感想・意見等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各時代の特徴を捉えやすいように、時代ごとの様子を表す資料を各単元のはじめに用意されており、生徒がイメージを持って学習しやすい工夫がなされている。また、毎時間の学習課題も示されており見通しを持った学習をするのにも適している。 ・図版、写真など生徒が考える材料が豊富で使いやすい。
(公民)	新編 新しい社会 公民	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の中間やまとめなどの場面で、模擬裁判や選挙シミュレーションなど、個人やグループで行う作業や活動のコーナー「公民にチャレンジ」を設け、体験的な学習に発展させることで、より学習内容を深めることができる。 ・「アクセス」や「深めよう」のコーナーで「分野関連マーク」を付すなど、3分野の学習の関連を図った教材構成がなされている。 ・各章の学習が、導入部・展開部・終結部という流れで構造化され、さらに導入部と終結部の教材には関連を持たせてあり、基礎・基本の定着が図れる工夫がなされている。 <p>< 4年使用しての感想・意見等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・興味関心を高められる身近な生活に関する資料が多く用いられており、それらの資料を通じて思考・判断を深める学習につなげられる構成になっている。また、見開き2ページの最初に学習課題が設定され、最後にまとめの題材があることで学習内容がまとめやすい構成にもなっている。 ・課題を解決するための学習内容が、適切に取り上げられている。また、地理や歴史との系統的な学習ができるようになっている。図や表などが多く、生徒が理解しやすい。
(地図)	中学校社会科地図	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の図の中に「同緯度同縮尺の日本」を随所に載せ、日本との位置関係や大きさを比較しやすくしている。また、資料の中に「日本との結びつき」を随所に設け、世界各地域と日本とのつながりを意識して国際社会への関心を高める工夫をしている。 ・学習活動を通して地図活用のスキルが身に付くよう、随所に「地図をみる目」「やってみよう」の学習課題が設けられており、生徒自らの思考や他の生徒との話し合い活動による検討などを促し、思考力・判断力・表現力を養うよう工夫されている。

			<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「世界遺産富士山」の衛星画像と周辺の地図、構成遺産の一覧や浮世絵などで特集が生まれ (p.110)、本県生徒の興味をひくものとなっている。 <p>< 4年使用しての感想・意見等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図とともに写真、グラフ等のデータも充実している。また地図内に各地の特色がつかめるようにイラストが配置されているなど、地図帳としてだけでなく資料集としても利用できる。立体的な地図で、実際の地形をより詳細に調べることができる。
数 学	新編 新 しい数学	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末に数学を活用する内容として、「社会とつながる」「数学をひろげる」「教科とつながる」の題材を取り上げ、数学の有用性を実感できるようになっている。さらに、「数学パズル」「数学の歴史」の題材を取り上げ、数学の知的楽しみや文化的な側面を伝え、興味・関心が高まるように工夫されている。 ・「素因数分解」を「平方根」で扱い、学習の流れをよくしたり、「円」の学習内容を精選し、「相似な図形」「円」「三平方の定理」の順に配列したりと扱う順や流れが配慮されている。 ・他教科との関連性での位置付けで活用する課題に、図、グラフ、写真が効果的に提示されている。 <p>< 4年使用しての感想・意見等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・例題で詳しく解説され、また考え方も丁寧に順を追って説明がある。「数学のまど」や活用の問題など興味を深める教材もある。導入の部分に工夫があり使いやすい。図やカットの絵も多く、視覚的に興味を持てる構成となっている。例題－実践問題－発展問題の流れがスムーズで、補充の問題も充実しており生徒の力がつくような内容である。 ・見通し・振り返り活動や言語活動、自分の考えを書く活動の充実が図られている。関連写真やイラスト、「まちがい例」を取り上げるなど学習を補足する工夫が多彩であり、つまづきを減らすように配慮されている。
理 科	新編 新 しい科学	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な自然現象を直接体験する活動や観察・実験を学習の中心とし、実験の手順などが、写真やイラストを効果的に用いて具体的に示しているので、課題解決の手順や方法が設定しやすい。 ・実験においては「予想しよう」「推測しよう」「考察しよう」「学びを活かして考えよう」などの吹き出しで、課題解決の流れが明確にとらえられるよう工夫されている。また、観察・実験で得られた結果（事実）とまとめ（結論）とが整理して示されており、マークも統一して表され、学習のポイントがわかりやすい。 ・学習に関連する科学的事象の読み物資料「科学でGO!」では、防災・環境・歴史・社会への活用などが紹介されており、日常生活や社会と科学の関連性が認識しやすい構成となっている。

			<p>< 4年使用しての感想・意見等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験・観察の手順などカラー写真で分かりやすい。結果やまとめなども分かりやすくて良い。 ・分野の順番、内容とも、基礎から発展までバランス良く盛り込まれており良いと思う。生徒も写真などに興味を持ち、熱心に読んでいるので、写真や図の選定も適当だと思う。
音楽 (一般)	中学音楽 音楽のお くりもの	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉にリズムを付けていくリズム創作の導入やCMソングをつくろうなど、創作活動の内容が、生徒の実態に合い、どの生徒にも取り組みやすく、興味のもてる題材を配置している。「音のスケッチ」でリズム創作の学習をした後に、リズムアンサンブルを体験できるよう楽曲が配置されている。 ・鑑賞においては、情景の変化を、楽譜とオーケストラの楽器奏者の写真と照らし合せながら、楽器の音色と結び付けながら聴くことができる。 ・季節感や臨場感のある大きなカラー写真が多く使用され、生徒が音楽のイメージをもちやすい。説明が必要な歌詞等にも関連した写真を掲載し、学習意欲を喚起させる視覚的な工夫がなされている。 <p>< 4年使用しての感想・意見等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の方針に沿っている。情報量が多く、経験の少ない中学生にもわかりやすく週1時間の授業に活用できる。また、カラーの写真やイラストが美しく見やすいので授業の補足説明に役立つ。 ・中学生が歌いやすい曲が入っている。創作が段階を追って学習できるように組み立てられている。写真などが多く、曲の背景をイメージしやすい。学習指導要領の主旨を生かした内容、構成となっている。写真や図なども生徒にとって大変分かりやすいものになっている。
音楽 (器 楽 合奏)	中学楽器 音楽のお くりもの	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・ギター&キーボードコード表が巻末の口絵に見開きページで写真と共に載せられており、見やすく実践的且つ自主的に学習できる内容にまとめている。 ・リコーダーの練習曲や名曲旋律集には、アルトリコーダーを導入しない場合にソプラノリコーダーだけでも演奏できる選曲の工夫がされており、授業時数等に配慮している。奏法について、タンギング及び発音(シラブル)を入れていて、より実践的な指導内容を提示している。 ・名曲旋律集では、中学音楽と共通の鑑賞教材を取り入れ、表現と鑑賞との関連を図っている。同様に、歌唱共通教材「赤とんぼ」「花の街」を、名曲旋律集の中で箏曲として扱うことで、歌唱と伝統音楽との関連を図れるよう工夫されている。 <p>< 4年使用しての感想・意見等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段はあまり触れることのない和楽器などは演奏している写真が多く用いられており、楽器演奏のハードルを下げる工夫がされている。このことは、実際に楽器を扱えなくても仕組

			<p>みや奏法をイメージさせやすいことにもつながっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多種多様な器楽合奏があり、多くの選択肢の中から生徒に教えることができる。内容も適当である。
美術	美術	日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> ・題材の冒頭に学習の目当てを象徴的なアイコンマークとともに4観点（発想・構想・創造的な技能・鑑賞）で簡潔に示しており、生徒が学習の目当てを明確に意識できる作りになっている。（小学校で使用している教科書にも同じ工夫がなされていて系統性がある） ・浮世絵や水墨画の鑑賞資料（作品写真）を掲載するページは、あえて使用する紙の質（和紙）を変えてより実物に近くなるような工夫がなされている。 ・教科書のサイズを少し大きくするだけでこんなに作品が大きく掲載できるのか、その効果は他社とはかなり異なる。また、全体として掲載作品が大きく見やすい。 <p><4年使用しての感想・意見等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・参考となる図が多くあり、制作の補助となる。制作の一助となるような鑑賞にも対応できている。 ・全体的にバランスよく内容が構成されており、参考作品もわかりやすく授業で活用しやすい。生徒も理解しやすい。
保健体育	新・中学保健体育	学研教育みらい	<ul style="list-style-type: none"> ・「学習の目標」に学習する内容が分かりやすい言葉で明確に示されている。 ・各単元とも「ウォームアップ」から学習を始め、自分のこととして主体的に考えさせ、学習内容を理解させる構成になっており、学習したことを自分の生活に活用していくことが期待できる。 ・学習活動には、どんな活動をするのかが一目で分かるようにマークが記され、スムーズに学習が進められるように工夫されている。 <p><4年使用しての感想・意見等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の目標やキーワードが明記されており、本日の学習でおさえておきたい事柄がわかりやすい。また、「エクササイズ」や「活用しよう」のコーナーがあり、授業で学んだことを確認したり、活用したりする問題もあり、学びを深めることができる。 ・内容は適切であり、生徒にとって分かりやすく表現されている。学習指導要領の主旨に則り、活用しやすいものとなっている。基礎基本的な内容およびこれらを活用して、課題を解決する学習内容が適切に取り上げられている。
技術	技術・家庭（技術分野）	開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ・P.68の120図、121図やP.69の124図、125図では、作業手順や作業内容を正しくわかりやすく図示していて、基礎・基本的な技能の定着を図るのに効果的である。また、ドライバーのサイズ表記にまで注意が払われている。 ・P.160以降の実習例では、身近な例を多数扱っており、日常生

			<p>活にフィードバックされやすい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほぼ全ページにわたって、ページ下に「豆知識」が掲載されており、資料としてわかりやすく、技術に対する興味・関心を高めやすい。 <p>< 4年使用しての感想・意見等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的にバランス良く、順序立てて詳しく説明されていて、他社のものと比べて生徒が理解しやすく、取り組みやすい内容である。製作題材の見本が特にわかりやすく指導に役立っている。 ・製作に関わる説明などにおいて細やかな配慮がなされている。知識・技能を習得する上で、バランスがよい。
家庭	技術・家庭 (家庭分野)	開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養素の成分について、可視化できないものを実験を取り入れてわかりやすく示している。 ・「幼稚園・保育園」での実習に加えて「児童館・子育て支援センターへの訪問」「幼児を中学校へ招く」「幼児の世界を体験する」などの活動が加わり、体験学習ができない場合でも、それに代わる方法が示され、視聴覚機器の活用や図書館などでの調べ学習などの選択肢も増えた。 ・衣生活に関して、必要な情報がわかりやすい写真図で示されている。(まつり縫い、スナップつけなど) <p>< 4年使用しての感想・意見等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実物大の写真や多くの資料が載っていて分かりやすい。また調理実習や被服実習などの題材も多く取り上げられており、生徒の実態に合わせやすい。 ・基礎的なことから問題解決的な学習までを見通し構成されており、表、グラフをはじめとした情報が豊富である。
外国語 英語	SUNSHINE	開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ・1年では周りの人とのやり取りを通しての文化的な交流が描かれている。2年では職場体験や社会的な問題、環境についても題材として取り上げられ、3年では世界で受け入れられている日本の文化や環境問題、平和、生き方などを扱い国際人としての考え方を深めることができるような題材が取り上げられている。 ・My Projectでは既習言語材料をもとに、4技能を総合的に使って発表やインタビュー原稿作りなどのコミュニケーション活動に取り組むようになっている。モデルの提示や既習事項の振り返り、わかりやすい手順の提示発表のポイントなどがあり、生徒が目標を持って取り組めるようになっている。 ・汎用性がある「アクションカード」がついており、わかりやすく楽しみながら学習できる工夫がされている。 <p>< 4年使用しての感想・意見等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容が基礎的なものから体験的なものへ、またきちんと系統立てて配列されている。題材も環境問題や科学、国際理解や文化の発信など現代に必要な様々なものが網羅されていて良

		<p>い。</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本英文の提示、リスニング、スピーキング、リーディングライティングとバランス良い構成になっている。章末には学習した内容を総合的に活用する My Project が設けられており学習内容の総括ができてよい。
特別支援	<ul style="list-style-type: none"> 文科省検定済み教科書（検定本） 文科省著作教科書（☆印本） 一般図書（附則 9 条図書） 	<ul style="list-style-type: none"> 選定に当たっては、一人一人の生徒の障害の状態等を考慮して、検定教科用図書→検定教科用図書の下学年適用→文部科学省著作教科書（☆印本）→文部科学省著作教科書の下学年適用→一般図書の順で考えていくことになる。 一般図書を使用する場合には、図書の供給や価格が安定しない面を考慮する必要があることから、山梨県教育委員会が作成した一般図書の資料「平成 28 年度使用特別支援学校及び特別支援学級における教科用図書採択参考資料」が参考となる。それ以外から選定する場合は、市教育委員会又は各学校が出版元に次年度以降の供給見通しを確認する必要がある。また、生徒一人一人の障害の状態や興味関心に適していること、及び教科用図書としての内容・体裁等の条件を満たしたものを選択する必要がある。さらに、交流及び共同学習を行う場面を想定し、総合的に判断することが望ましいと考える。

3 調査研究資料
別紙のとおり